



tesa HAF® 9405

製品案内 情報



30 µm 熱活性粘着フィルム

製品の説明

tesa® HAF 9405は反応型フェノール樹脂とニトリルゴムを主成分にした琥珀色の熱活性両面接着フィルムです。この両面テープには基材がありませんが、耐久性に優れた剥離紙により作業性に問題は生じません。

tesa® HAF 9405は常温に於いてはタックがありませんが、90℃付近でタックが発現し、その後さらに熱、圧力、時間を掛けることにより、架橋し接着力を発揮します。

反応後のtesa® HAF 9405は

- ・ 非常に高い粘着力を発揮します。
- ・ オイルや溶剤に対して優れた耐性を示します。
- ・ 柔軟性を保持します。

用途例

- ・ 耐熱性を有する素材（金属・ガラス・プラスチック・木材・繊維など）の貼り合わせに適します。
- ・ クラッチディスクと摩擦材、およびシンクロナイザーリングと摩擦材、また、ブレーキシムの貼り合わせに適します。

仕様（代表値）

下記に記載の数値は実測値の代表値であり、保証値ではございません。

製品の構成

- | | | | |
|--------|--------------------|------|-------|
| ・ 基材 | 無し | ・ 総厚 | 30 µm |
| ・ 粘着剤 | ニトリルゴム・ フェノール樹脂混合物 | ・ 色 | 琥珀色 |
| ・ ライナー | グラシン | | |

特性 / 性能

- | | | | |
|----------------|----------------------|-------------|----------------------|
| ・ 接着力（プッシュアウト） | 12 N/mm ² | ・ 接着力（動的剪断） | 12 N/mm ² |
|----------------|----------------------|-------------|----------------------|

備考

貼り合わせ工程：

1. 仮圧着：tesa® HAF 9405を被着体に貼り合わせます。タックが発現する90-140℃, 短時間での仮圧着を推奨します。

2. 本圧着：tesa® HAF 9405は圧力、熱、時間で架橋されます。以下の数値は最適な条件を割り出すための初期設定としての推奨値です。

例：シンクロナイザーリングと摩擦材の貼り合わせ

温度：180-230℃

圧力：6bar以上

時間：3分

最新の情報は左記リンクをご参照ください。 <http://l.tesa.com/?ip=09405>



tesa HAF® 9405

製品案内 情報

備考

3. 追加熱（任意）：180-230℃の温度で無荷重で30-60分間追加熱することで、反応を進め、さらに高い強度を得ることも可能です。

本製品は、弊社にてエッチングしたアルミニウムを用いて、120℃,10 bar,8分間の反応条件での値から保証値を確認しております。製品技術情報等に記載される値は測定値であり、保証値ではありません。

安定した強度を得るために、被着体表面の洗浄・乾燥を実施してください。
保管条件は別紙の保管ガイドラインをご参照ください。

免責事項

tesa®（テサ®）製品は自社の規定に基づき定期的に品質の検査をおこなっています。本書に記載されている情報はすべて様々な分野での知見や実経験に基づいて提示している代表値であり、保証値ではありません。便宜上、製品の適格性や用途に関する記述がございますが、いかなる場合も特定の用途に関する保証や明示、黙示等は致しかねます。お客様の環境によって問題が生じる場合がございますため、お客様のご判断のもとご使用いただくようお願い申し上げます。ご質問等ございましたら、弊社（テサテープ株式会社）へお問い合わせください。



最新の情報は左記リンクをご参照ください。 <http://l.tesa.com/?ip=09405>